

令和2年度食品安全モニター課題報告 「食品の安全性に関する意識等について」

問1 食事の摂り方について、選択肢1～6の中からあなたに 一番当てはまるものを選んで下さい。

【選択肢】

- 1 自宅で食べることが多い（自分が調理）
- 2 自宅で食べるが多い（家族・同居の方が調理）
- 3 自宅で食べるが多い（自分が惣菜・弁当を購入）
- 4 自宅で食べるが多い（家族・同居の方が総菜・弁当を購入）
- 5 自宅で食べるが多い（出前・デリバリーを利用）
- 6 外食が多い

問2 あなたは、食品を購入する際に、A～Jに掲げる事項をどの程度重視しますか。それぞれの事項について、選択肢1～6の中から 1つずつ 選んで下さい。

【事項】

- A 価格
- B おいしさ
- C 鮮度
- D 安全性
- E 簡便性（料理の手間がかからない）
- F 産地（国産・外国産等）
- G 栄養素含有量（例：ビタミン、たんぱく質、糖質、脂質の量等）
- H 量・大きさ
- I 季節感・旬
- J 生産者・食品メーカー

【選択肢】

- 1 重視する
- 2 ↑
- 3 ↑
- 4 ↓
- 5 ↓
- 6 重視しない

問3 A～Nに掲げるハザード等について、食品の安全性の観点からあなたはどのように思いますか。それぞれのハザード等について、選択肢1～5の中から 1つずつ 選んで下さい。また、A～Nのハザード等以外に食品の安全性の観点で気になるものがあれば、「O その他」に具体的な例を記入し、それについても選択肢1～5の中から 1つ 選んで下さい。

【ハザード等】

- A 食品添加物
- B 残留農薬
- C 家畜用抗生物質による薬剤耐性菌
- D 器具・容器包装からの溶出化学物質
- E 汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）
- F 食中毒（有害微生物、ウイルス、自然毒等）
- G BSE（牛海綿状脳症）
- H 遺伝子組換え（ゲノム編集を含む）
- I いわゆる健康食品※
- J 肥料・飼料等
- K 放射性物質
- L アクリルアミド
- M かび毒
- N アレルゲンを含む食品
- O その他（具体的に記入して下さい）

【選択肢】

- 1 全く不安を感じない
- 2 あまり不安を感じない
- 3 ある程度不安を感じる
- 4 とても不安を感じる
- 5 よく知らない

※ ここでいう「いわゆる健康食品」とは、健康の維持・増進に特別に役立つことをうたって販売されたり、そのような効果を期待して摂られたりしている食品をいう（体重を減らす目的の「健康食品」や法令で規定されている保健機能食品（特定保健用食品、栄養機能食品、機能性表示食品）等も対象とする）。

問4 問3で「3ある程度不安を感じる」「4とても不安を感じる」を選んだハザード等についてのみ、お答えください。

A～Nに掲げるハザード等について、あなたが不安を感じるきっかけとなった事柄は何ですか。それぞれのハザード等について、当てはまるものを全て選んで下さい。

【ハザード等】

- A 食品添加物
- B 残留農薬
- C 家畜用抗生物質による薬剤耐性菌
- D 器具・容器包装からの溶出化学物質
- E 汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素等）
- F 食中毒（有害微生物、ウイルス、自然毒等）
- G BSE（牛海綿状脳症）
- H 遺伝子組換え（ゲノム編集を含む）
- I いわゆる健康食品
- J 肥料・飼料等

【選択肢】

- 1 自分自身・身の周りの人が被害を受けたことがある
- 2 事件・事故等のニュース・報道を見て
- 3 テレビ・インターネット上の動画などで衝撃的な映像を見て
- 4 危険性・有害性を示すデータを見て
- 5 食品のパッケージに「無添加」の表示が書いてあるのを見て※
- 5 食品のパッケージに「無農薬（減農薬）」の表示が書いてあるのを見て※
- 5 食品のパッケージに「遺伝子組換えでない」の表示が書いてあるのを見て※
- 5 食品のパッケージに アレルゲンの表

- | | | | |
|---|------------|----|--|
| K | 放射性物質 | | 示が書いてあるのを見て※ |
| L | アクリルアミド | 6 | 否定的・警鐘的な論調（新聞・雑誌・テレビ・インターネット・書籍・論文などに接して |
| M | かび毒 | 7 | 学校の授業を受けて |
| N | アレルギーを含む食品 | 8 | 講習会・セミナー等に参加して |
| | | 9 | 国や研究機関などからの情報提供を見て |
| | | 10 | 両親など家族から話を聞いて |
| | | 11 | 友人・知人などから話を聞いて |
| | | 12 | なんとなく |
| | | 13 | 当てはまるものはない／答えたくない |

※ 選択肢5については、それぞれ「無添加」はA、「無農薬（減農薬）」はB、「遺伝子組換えでない」はH、アレルギーの表示はNのときのみ表示。

問5 A～Iに掲げるハザード等について、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。それぞれのハザード等について、選択肢1～26の中から 当てはまるものを全て 選んで下さい。

【ハザード等】

- A 食品添加物
- B 残留農薬
- C 家畜用抗生物質による薬剤耐性菌
- D 食中毒（有害微生物、ウイルス、自然毒等）
- E BSE（牛海綿状脳症）
- F 遺伝子組換え（ゲノム編集を含む）
- G いわゆる健康食品
- H 放射性物質
- I アレルギーを含む食品

【選択肢】

- 1 事件・事故が発生したときの被害が大きい
- 2 事件・事故が発生する確率が高い
- 3 科学的に未知、不確かなものである
- 4 将来世代にまで影響を及ぼす
- 5 摂取するたびに人体に蓄積されている※
- 6 いったん被害を受けると回復がむずかしい
- 7 安全性を判断する材料が不十分
- 8 人工的・人為的である
- 9 どのような被害・影響があるのか知っている
- 10 どのように安全管理されているか知っている
- 11 どのようにすれば回避できるか知っている
- 12 食品表示によって消費者の選択肢が確保されている※
- 13 国の安全基準が科学的な健康影響評価によって設定されている
- 14 国など行政による安全管理施策・体制が確立している
- 15 生産者、食品の製造・流通過程の安全管理施策・体制が確立している
- 16 健康影響リスクをゼロにすることはできない

い

- 17 メリットもあるので、ある程度は受け入れることができる※
- 18 実際に健康への悪影響が生じる確率は低いので、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる※
- 19 国産のものであれば、あまり気にしていない
- 20 国で定めている基準値内(法律・基準に則って認められている)であれば、含まれる可能性が高い食品でも摂ることができる※
- 21 価格が多少高くても、含まれない可能性が高い食品を選ぶようにしている※
- 22 子どもに対しては、含まれる可能性が高い食品は与えない※
- 23 わずかでも健康影響リスクがあるならば、一切禁止するべきである
- 24 騒動が起きたものは、食べる頻度が低くなった
- 25 その他
- 26 当てはまるものはない

※ D回答時は選択肢 5・17・18・20・21、E回答時は選択肢 12・17、G回答時は選択肢 21、I回答時は選択肢 5 がそれぞれ非表示。

問6 A～Iに掲げる事項についてリスクの観点からあなたはどのように思いますか。それぞれの事項について、選択肢 1～6の中から 1つずつ 選んで下さい。

【事項】

- A 環境問題
- B 自然災害
- C 食品安全
- D 感染症
- E 犯罪
- F 戦争・テロ
- G 交通事故
- H 経済不安
- I 原発事故

【選択肢】

- 1 全く不安を感じない
- 2 あまり不安を感じない
- 3 どちらともいえない
- 4 ある程度不安を感じる
- 5 とても不安を感じる
- 6 よくわからない

問7 次のようなメディア・サービスのうち、毎日のように利用されているものを全て 選んで下さい。

【選択肢】

- 1 テレビ

- 2 ラジオ
- 3 新聞
- 4 雑誌
- 5 Web ニュース
- 6 Web の記事（一般個人のブログなど）
- 7 Web の記事（企業や団体など）
- 8 LINE のニュースやタイムラインなど（家族・友人間・職場の連絡利用を 除く）
- 9 Twitter
- 10 Instagram
- 11 Facebook
- 12 YouTube
- 13 note
- 14 ブログ
- 15 メールマガジン
- 16 この中に、毎日のように利用しているものはない

問8 あなたは、食品の 安全性 について、日頃積極的に情報を収集していますか。

【選択肢】

- 1 自分から積極的に情報を収集している
- 2 気になったときに自分で情報を収集している
- 3 自分から積極的に情報を収集しないが、メディアや SNS などで目にするところがある
- 4 食品の安全性に関する情報には普段接する機会がない

問9 食品の 安全性 について情報を得る場合、A～Cについて情報源を選んで下さい。

【事項】

- A 食品の安全性に関する情報を得る情報源 （当てはまるものの全て）
- B 食品の安全性に関する情報について 信頼できる情報源（当てはまるもの全て）
- C 食品の安全性に関する情報について もっとも信頼できる情報源（1つだけ）

【選択肢】

- 1 テレビ
- 2 ラジオ
- 3 新聞（電子版含む）
- 4 Web の記事（一般個人のブログなど）
- 5 Web の記事（企業や団体など）
- 6 SNS（LINE、Twitter、Instagram など。ニュース配信以外）
- 7 ネット上の動画
- 8 雑誌・書籍（電子版含む）
- 9 専門誌・専門書・論文等（電子版含む）
- 10 行政（国、都道府県・市区）のホームページ
- 11 政府機関の報道発表
- 12 家族、友人・知人
- 13 専門家（大学・研究機関・研究者）

- 14 保健所（保健センターは除く）
- 15 かかりつけ医/かかりつけ薬局などの医療関係者
- 16 NPO・消費者団体
- 17 生協などの協同組合
- 18 有名人、インフルエンサーの発言
- 19 映画
- 20 当てはまるものはない

問10 問9で「Cもっとも信頼できる情報源」に選んだ情報源についてお答え下さい。
その情報を「もっとも信頼できる」と考える理由として当てはまるものを全て選んで下さい。

【選択肢】

- 1 最新の情報が得られるから
- 2 わかりやすいから
- 3 科学的根拠に基づいた（科学的で）正確な情報が得られるから
- 4 専門的だから
- 5 ネガティブ（マイナス）情報も隠さず開示している・透明性があるから
- 6 中立・公正だから
- 7 迅速に情報が得られるから
- 8 情報にアクセスしやすいから
- 9 情報が充実しているから
- 10 コミュニケーションがしやすいから
- 11 共感できる
- 12 消費者の立場や意見を大切にしているから
- 13 消費生活に密着しているから
- 14 消費者の相談に乗ってくれるから
- 15 多くの情報源（媒体）で取り上げられているから
- 16 なんとなく
- 17 その他
- 18 当てはまるものはない

問11 あなたは、A～Kに掲げる項目について、どのように認識していますか。
それぞれの事項について、選択肢1～5の中から1つずつ選んで下さい。

【事項】

- A 輸入食品は検査をされており、安全である
- B 10年前に比べて今の食べ物は安全である
- C 日本では食品の安全性を確保するために厳しい法律がある
- D 日本の公的機関は、国民の健康への危険が確認された場合、迅速に行動する
- E 日本の公的機関は、生産者の利益よりも消費者の健康をより重視している
- F 日本の公的機関が食品リスクに関する意思決定を行う際には、最新の科学的根拠を考慮に入れている
- G 日本の公的機関は、食品に関連するリスクについて人々に科学的で透明性の高い情報を提供している
- H 日本では、食品のリスク評価機関はリスク管理機関から独立している
- I 日本の公的機関は、健康的な食生活やライフスタイルに関する情報提供にもっと力を入れるべきである
- J 日本の公的機関は、食品の安全性に関する国民の懸念に配慮している
- K 食品の安全性に関する情報は、高度に技術的で複雑なものが多い

【選択肢】

- 1 そうである
- 2 ↑
- 3 ↓
- 4 そうではない
- 5 よくわからない

問12 食品の安全性に関する情報提供において、食品安全委員会に期待することは何ですか。あなたが期待することについて、5つまで選んで下さい

【選択肢】

- 1 最新の情報の提供
- 2 わかりやすい情報の提供
- 3 科学的根拠に基づいた正確な情報の提供
- 4 ネガティブ（マイナス）情報も包み隠さず開示
- 5 中立・公正な立場での見解
- 6 迅速な情報提供
- 7 情報へのアクセスのしやすさ
- 8 ホームページ・SNSの充実
- 9 メールマガジンの配信
- 10 パンフレット・広報誌の充実
- 11 消費者の相談を受ける窓口
- 12 説明会・意見交換会など双方向型のコミュニケーションの場の提供
- 13 子ども向けにかみ砕いた情報の発信
- 14 専門的な情報の発信
- 15 海外情報の発信

- 16 その他
- 17 特にない

問13 あなたの同居のお子さんは、以下のいずれに当てはまりますか。当てはまるものを全て選んで下さい。

【選択肢】

- 1 妊娠中
- 2 0～5（ヶ月）
- 3 6～11（ヶ月）
- 4 1～2（歳）
- 5 3～6（歳）※未就学児
- 6 小学生（1～3年生）
- 7 小学生（4～6年生）
- 8 中学生
- 9 中学校卒業以上
- 10 同居している子どもはいない

問14 あなた自身又は同居の方に、現在食物アレルギーをお持ちの方はいらっしゃいますか。当てはまるものを全て選んで下さい。

【選択肢】

- 1 あなた自身（医師からの診断を受けている）
- 2 あなた自身（医師からの診断を受けていない）
- 3 同居の方（医師からの診断を受けている）
- 4 同居の方（医師からの診断を受けていない）
- 5 あなた自身や同居者に食物アレルギーをお持ちの方はいない

以上、御協力ありがとうございました。